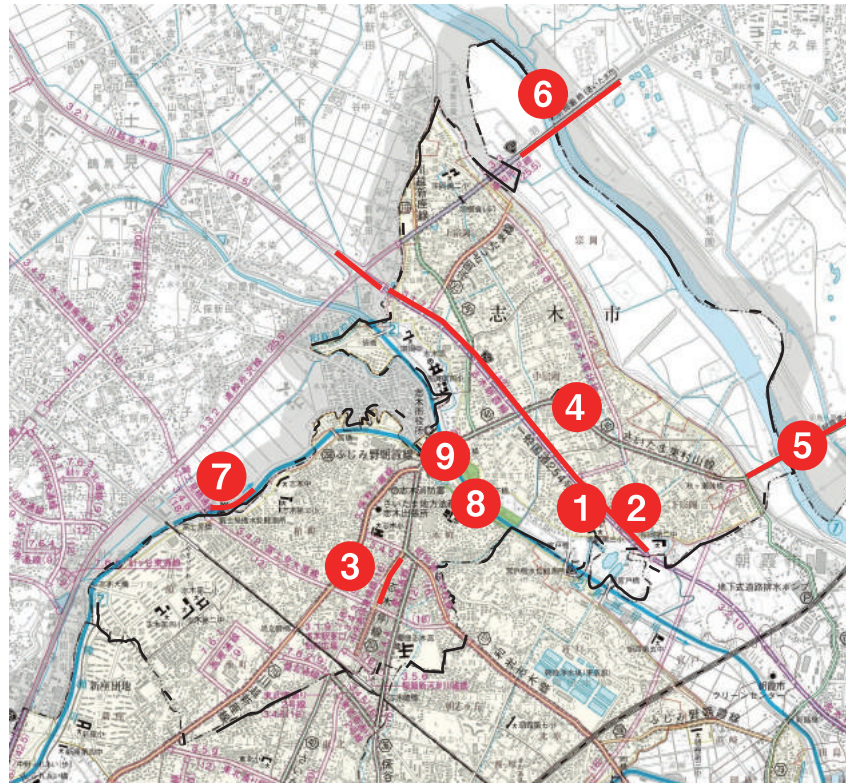


平成30年度 志木市に関する予算箇所

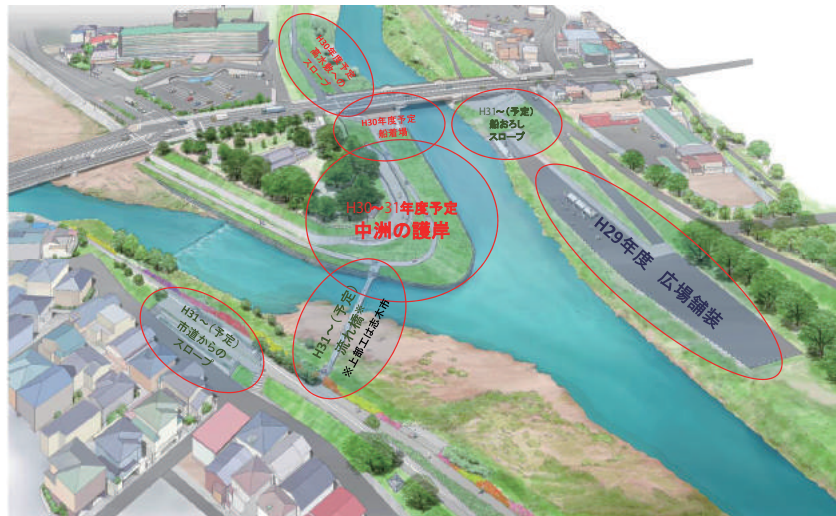
平成30年度の志木市に関わる当初予算案が決定いたしました。予算がついた箇所と内容は下記の地図上の箇所となります。



- 1 国道254バイパス関連費用
委託、工事、用地買収、補償のための予算
- 2
- 3 中央通停車場線(本町通り)
委託、用地買収、補償のための予算
- 4 さいたま東村山線 中宗岡
宗岡公民館前 交差点改良の予算
- 5 さいたま東村山線 (秋ヶ瀬橋)
塗装塗替のための予算
- 6 国道463号線 (羽根倉橋)
橋りょう維持の予算
- 7 柳瀬川 柏町外
河道掘削の予算
- 8 新河岸川 中宗岡
護岸などの機能回復
- 9 新河岸川・柳瀬川 宗岡外
はつらつ親水施設整備

川の国埼玉 はつらつプロジェクト

県では、県民誰もが川に愛着を持ち、ふるさとを実感できる「川の国埼玉」を目指し、「川の再生」に取り組んでいます。平成20年度から「水辺再生100プラン」平成24年度から「川のまると再生プロジェクト」に取り組んできました。地域で川を守る活動が広がり、再生した水辺空間が地域の共有資産として地域活動などに利活用されてきています。



そこで、こうした広がりを一層推進するため、市町村の地域振興の取組と連携した水辺空間の整備・拡充を行う「川の国埼玉はつらつプロジェクト」を志木市「いろは親水公園」でも実施しております。

鈴木正人事務所

〒353-002 埼玉県志木市中宗岡 1-1-2 (志木市役所横)
電話：048-476-7525 FAX：048-476-7526
メールアドレス：suzukisec@gmail.com



鈴木正人公式サイトでも沢山の
情報を発信していますので、是
非御覧ください。

鈴木正人

検索



政務活動報告ビデオ配信中



★県政全般から県政に関わる志木市内の施策の紹介などを動画で配信しております。

Youtube **鈴木正人 政務活動** で検索
してご覧下さい。

※写真は254号バイパス立体交差工事の様子

広がつておりますよね。
志木市に住んでいるとピンとこないかも知れませんが、都心ルート他にも圏央道を使つて成田空港に行けるようにもなつたんですよ。
今度は、外環道の三郷南—高谷区間が六月に開通予定となつていて、これで、東京湾岸道路へと接続出来るようになるんですね。
外環道には、国道二五四号和光富士見バイパスもまだ朝霞までではありますが、接続もしている訳ですよ。
我が志木市分も開通すれば、流通だけでなくサービスの観点からも多くのチャンスも当然生まれるんですね。
この外環道の新区間開通で、東京湾岸エリアやこのルートを使つての成田空港との物流の円滑化、観光客の増加など様々な経済効果が期待されているんですね。
とにかくこれだけの地の利があるんですから、海なし県でダントツ一位は揺るぎません。
まだまだ経済の伸びしろは、海なし県の王者、まさに「陸王」と

して我が埼玉県にはあるんですよ。

**人口減少でも
経済成長する**

急激に高齢化も進むし、労働生産人口も減り続け、近い将来には人口そのものも減少するの成長なんかするの？という意見もありますけど、世界を觀たら、人口が減っても経済成長してるんですね。

実際、世界には人口減少してる国がロシア、ハンガリー、ドイツ、ウクライナなど二十カ国以上ありますが、ちゃんと成長してるんですよ。

これから、AIだ人工知能だIOTの時代だと言われてるんですから、人口が減ったとしても技術革新で対応出来ますよ。

埼玉県は企業立地だつて力を入れてるんです。埼玉の優位性を生かしつつ、個々のニーズに対応した誘致活動を行っているんですね。

誘致に当たっては、「徹底したPR・誘致活動」「オーダーメイドサービス」「クイック

生産性は労働

今後どこまで、自動車運転がAIによって自動化されるかは、まだよくわかりませんが、少なくとも物流倉庫の拠点と拠点とを結び、トラックの自動運転は、そんなに遠い先の話でもなさそうですけどね。

また、すでに物流倉庫内はもの凄い勢いで自動化されていて、荷分けの多くは機械化されているんです。

そう考えると、人口一人当たりの労働生産性が上がらない訳が無いので、人口減少したってそれほど問題なく成

日本	+0.3%	+1.2%	+
Croatia クロアチア	-0.2%	+24.8%	+
Poland ポーランド	-0.4%	+21.5%	+
Georgia ジョージア	-0.4%	+68.9%	+
Germany ドイツ	-0.5%	+13.8%	+
Serbia セルビア	-1.6%	+126.4%	+
Hungary ハンガリー	-1.7%	+50.9%	+
Moldova モルドバ	-1.8%	+108.0%	+
Estonia エストニア	-2.0%	+36.7%	+
Russia ロシア	-3.0%	+140.1%	+
Lithuania リトアニア	-4.1%	+28.6%	+
Bulgaria ブルガリア	-4.1%	+57.9%	+
Romania ルーマニア	-4.2%	+98.6%	+
Latvia ラトビア	-4.4%	+60.1%	+
Belarus ベラルーシ	-4.7%	+211.2%	+
Ukraine ウクライナ	-5.3%	+138.5%	+

日本より人口増加が小さい国の経済指標

	人口 増加率	物価上昇率	実質GDP 増加率
Japan 日本	+0.3%	-1.2%	+4.2%
Croatia クロアチア	-0.2%	+24.8%	+28.0%
Poland ポーランド	-0.4%	+21.5%	+39.4%
Georgia グルジア	-0.4%	+68.9%	+64.2%
Germany ドイツ	-0.5%	+13.8%	+3.9%
Serbia セルビア	-1.6%	+126.4%	+40.1%
Hungary ハンガリー	-1.7%	+50.9%	+17.0%
Moldova モルドバ	-1.8%	+108.0%	+44.3%
Estonia エストニア	-2.0%	+36.7%	+31.6%
Russia ロシア	-3.0%	+140.1%	+45.7%
Lithuania リトアニア	-4.1%	+28.6%	+41.4%
Bulgaria ブルガリア	-4.1%	+57.9%	+41.3%
Romania ルーマニア	-4.2%	+98.6%	+42.9%
Latvia ラトビア	-4.4%	+60.1%	+33.0%
Belarus ベラルーシ	-4.7%	+211.2%	+81.1%
Ukraine ウクライナ	-5.3%	+138.5%	+33.2%

IMFデータベースより作成